

修行その1 『ゆでるの極意』 ～美味しいゆで野菜のサラダ作りを目指して～

5年家庭科 6～7月 15Q〈5時間〉
附属新潟小学校 教諭 尾形 美穂

1 目指す姿

- 試食をし比較することで、美味しいゆで野菜のサラダを作るための「それぞれの野菜のゆで時間の違い」を見いだす子ども

この題材において研究計画にある「家庭生活上で活用できる調理方法」とは「それぞれの野菜のゆで時間の違い」のこととする。目指す子どもの姿の具体的としては、題材の終末で「試食して他の班と比べたり、時間を計ったりしてゆで時間を決めた。美味しくなるゆで時間が分かった」「1回目の調理と2回目の調理をして、野菜には、それぞれゆで時間が違うことが分かった」等の記述がある姿とする。

2 育む資質・能力

	①知識や技能	②ツール活用能力	③見方や考え方	④態度
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゆで野菜サラダのよさ ○ 野菜の切り方やゆで方など調理の基礎技能 ○ 調理器具の安全な取り扱い方 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ロイロノートなどのiPadなどに記録したことから調理方法を探る能力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美味しいゆで野菜のサラダになるゆで時間について改善方法を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族が美味しいと言って食べてくれるゆで野菜のサラダを作ろうとし家庭でも作ろうとする態度
理科			<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察や実験の結果から仮説を立て、妥当か検証することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 科学的な根拠に基づき判断する態度
道徳				<ul style="list-style-type: none"> ○ 家族のために進んで役に立とうとする態度

3 資質・能力の関連

[3～6学年] 理科
検証実験の際に
発揮される資質・能力

[第5学年] 家庭科
～ゆで野菜のサラダ～

[全学年] 道徳
主として集団や社会との
関わりに関すること
(13) 家族愛・家庭生活
の充実

4 題材の計画

	【学習活動】 ☆資質・能力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> ○ いろいろなサラダの写真を見て、ゆで野菜サラダのよさについて知る。 ○ どんなゆで野菜のサラダを作るのか知る。 ○ 『調理修行』として2回の調理実習をするという見通しをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生野菜のサラダとゆで野菜のサラダの比較をさせる。 ◆ ゆで野菜のよさや野菜のゆで方のVTRを見せる。 ※ NHK：Eテレ「カテイカ」より 	3 Q 1 時間
二	<ul style="list-style-type: none"> ○ 班でゆで野菜のサラダを作る調理実習をする。 <p style="text-align: center;">☆資質・能力【家】①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ゆで加減の調べ方や時間を記録しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 最小限の調理方法のみを伝え1回目の調理実習をさせる。 <p style="text-align: center;">【働き掛け1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 最小限の調理方法とは、野菜の切り方と沸騰させることとざるに上げて冷ますことの3つ。 	6 Q 2 時間

<p>次</p>	<p>○ 自分たちの作ったゆで野菜のサラダを試食した後、互いに試食する。</p> <p>○ 美味しいと思った班と互いに試食し合っ、気が付いたこと学習シートに書く。</p> <p>○ 同じ野菜をゆでているのに自分たちの班と他の班のを食べ比べると違う。なぜだろう。</p>	<p>※ 野菜は、ブロッコリーとキャベツの2種類。</p> <p>※ 制限時間は、沸騰させてから盛り付けまで10分とする。</p> <p>※ キッチンタイマーや竹串などを用意しておく。</p> <p>◆ 自分たちで作ったゆで野菜のサラダに教師が作ったソースをかけて互いに試食させる。</p> <p>【働き掛け2】</p> <p>◆ 互いに試食したら、学習シートにどの班が美味しかったか記入させ、試食して気が付いたことや考えたことを書かせる。</p> <p>【働き掛け3】</p>	
	<p>○ 作ったゆで野菜のサラダについて試食したときのことを基に話し合う。</p> <p>○ 美味しく作るには、野菜のゆで時間に関係がありそうだ。</p> <p>○ 2回目の『調理修行』で新たに加わる野菜の調理方法について考えはじめ話し合う。</p> <p>★資質・能力【家】【理】③</p> <p>【課題】 新たな野菜を加え、美味しいゆで野菜のサラダを作ろう！！</p> <p>○ 話し合ったことを基にゆで時間を調べながら調理をする。</p> <p>○ 話し合ったことの変更点は、ホワイトボードに記録しておく。</p> <p>★資質・能力【家】①【理】③④</p> <p>○ 同じ野菜を使った班同士で試食し合う。</p>	<p>◆ 試食した結果を集計したグラフや試食したときの感想から「野菜のゆで時間の違い」に着目させ、調理方法を話し合わせる。</p> <p>【働き掛け4】</p> <p>※ 2回目の『調理修行』として新たな野菜が1つ加わることを伝える。</p> <p>※ 新たな野菜は、ニンジン・アスパラガス・カボチャ・ほうれん草の4種類の中から1つとしくじ引きで野菜を選ばせる。</p> <p>※ 話し合ったことをホワイトボードに書かせる。</p> <p>◆ ゆで加減を調べ、ゆで時間を計らせながら2回目の調理実習をさせ、互いに試食をさせる。</p> <p>【働き掛け5】</p> <p>※ 調理方法の変更点をホワイトボードに書き加えさせる。</p> <p>※ 同じ野菜を使った班同士で試食させる。</p>	<p>本時 4 Q 60分</p>
	<p>○ 2回目の『調理修行』で分かった野菜のゆで時間やその調理方法などと照らし合わせながら『修行報告書』を書く。</p> <p>○ 美味しいゆで野菜のサラダを作るには、それぞれの野菜のゆで時間の違いに気を付けないといけないことが分かったぞ。</p>	<p>◆ ゆで野菜のサラダ作りの学習について『ゆでるの極意』を問い、まとめを『修行報告書』に書かせる。</p> <p>【働き掛け6】</p> <p>※ 子どもが見いだした野菜のゆで時間を表にして全体で共有する。</p> <p>※ 『修行報告書』を用意する</p> <p>※ 『修行報告書』の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆで野菜のよさ ・ゆで時間の調べ方とその結果 ・『ゆでるの極意』と『ゆでるの極意』を修得するまでの過程 	<p>2 Q 30分</p>
<p>三 次</p>	<p>○ 美味しいゆで野菜のサラダとソースが完成したぞ。家族に食べさせたいな。</p> <p>★資質・能力【家】【道】④</p> <p>○ 家で作って家族に食べてもらう。</p> <p>○ 振り返りを記入する。</p>	<p>◆ 家庭でもゆで野菜のサラダとソースを作るように呼び掛ける。作った子どもには家族に食べてもらった感想を基に振り返りをさせる。</p> <p>※ 振り返りシートを用意する。</p>	